

水防災セミナー

伊勢湾台風50年 特別企画

日時 2009年10月2日(金)
13:00 ~ 17:00 (12:30 開場)

会場 名古屋大学
豊田講堂シンポジオン会議室

●伊勢湾台風の経験・教訓 「伊勢湾台風50年誌・DVD」の報告

伊勢湾台風



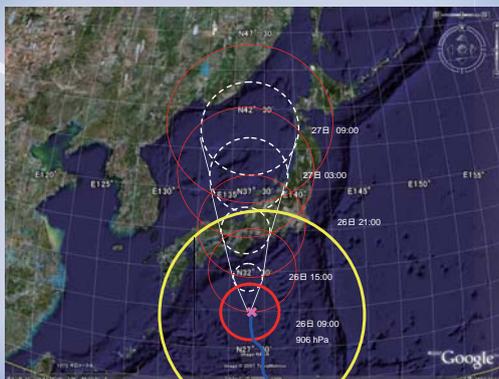
●ハリケーンカトリーナの教訓 最新現地レポートの報告



カトリーナ

TNT ●新たな挑戦

TNT 「東海ネーデルランド高潮洪水危機管理行動計画」の報告



スーパー伊勢湾台風



主催 中部地区自然災害科学資料センター
名古屋流域圏水理研究院 (NHRI)

協力 国土交通省中部地方整備局河川部
社団法人 中部建設協会

開催趣旨

1959年、東海地方に大きな被害をおよぼした伊勢湾台風の経験からわれわれは様々な教訓を学び、災害対応の整備に力を注いできた。また、2005年には大型のハリケーンカトリーナが米国南東部を来襲した。ニューオリンズで、大規模な高潮被害を引き起こしたそれは、日本最大のゼロメートル地帯を有する東海地方にとって人ごとではない。このような伊勢湾台風やハリケーンカトリーナからの教訓をふまえ、強化化する災害外力からの被害を最小化することを目的に、TNT（東海ネーデルランド高潮洪水地域協議会）が立ち上がり、計画規模や現況施設の整備水準を超える規模の高潮・洪水が発生、大規模浸水が生じた場合の「危機管理行動計画」を関係機関が共同して策定した。

水防災セミナー（<http://www.chubusaigai.jp/seminar.htm>）の特別企画として、伊勢湾台風から50年にあたるこの時期に、伊勢湾台風・ハリケーンカトリーナ災害からの教訓をもとに、新たな大規模災害にどう備えるかを、今回議論します。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

名古屋大学大学院 辻本 哲郎

プログラム

- (1) 伊勢湾台風の経験・教訓
「伊勢湾台風50年誌・DVD」の報告
- (2) ハリケーンカトリーナの教訓
最新現地レポートの報告
- (3) 新たな挑戦
TNT「東海ネーデルランド高潮洪水危機管理行動計画」の報告
- (4) 総合討議
—大規模災害にどう備えるか—

会場アクセス

名古屋大学 豊田講堂
シンポジオン会議室
住所：名古屋市千種区不老町
地下鉄名城線「名古屋大学」
駅下車 2番出口



申し込み・問い合わせ先

〒464-8603
名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院工学研究科
社会基盤工学専攻水工学講座
TEL：052-789-4628
FAX：052-789-3727

参加ご希望の方は、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX または E-mail にてお申込ください。

水防災セミナー・伊勢湾台風50年特別企画

d42882a@cc.nagoya-u.ac.jp

代表連絡先

参加申込書

FAX 052-789-3727

ふりがな			
氏名	所属先 名称		
住所			
E-mail アドレス			
TEL			FAX

参加者氏名（所属）

参加者氏名	所属	参加者氏名	所属

お申込の際にご提供いただいた個人情報は、本セミナーの運営管理のみに使用します。